

# 防衛省

# 宇宙監視に係る取組

平成28年度概算要求額194百万円（平成27年度予算額0百万円）

防衛省防衛政策局  
防衛政策課  
03-3268-3111（20368）

## 事業の内容

我が国の宇宙システムがスペース・デブリとの衝突等を回避するために必要となる能力を構築するため、日米連携に基づく宇宙空間の状況把握に必要となる宇宙監視システムの整備に向け、システム全体の構成を設計します。

## 事業イメージ

宇宙監視システムのシステム全体設計  
文部科学省・JAXAと連携して、各種アセット間のインターフェースなど宇宙監視システム全体の構成を設計します。

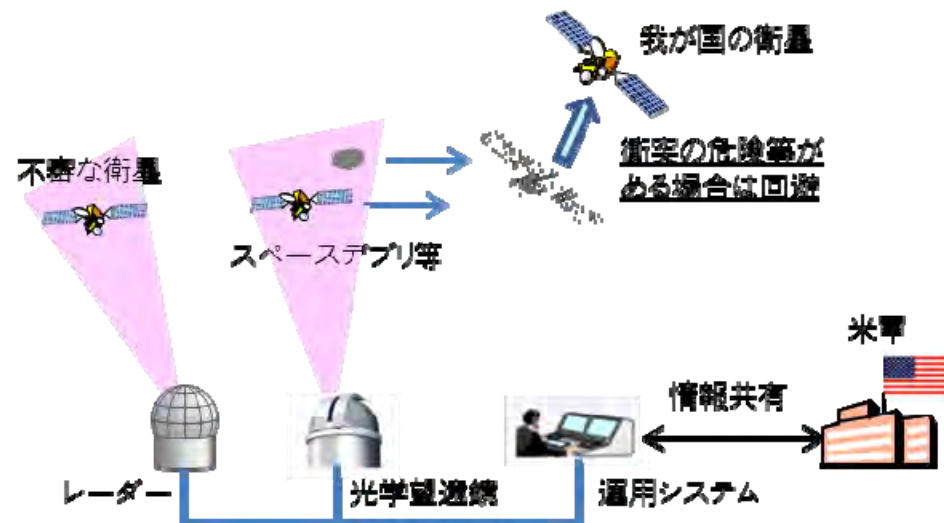
宇宙監視システムの整備に向けた準備態勢の強化  
宇宙監視システムの整備に向けた準備のために自衛官等の要員を増員します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



契約

民間企業等



宇宙監視システム（イメージ）

# Xバンド衛星通信中継機能等の整備・運営事業を含む衛星通信の利用

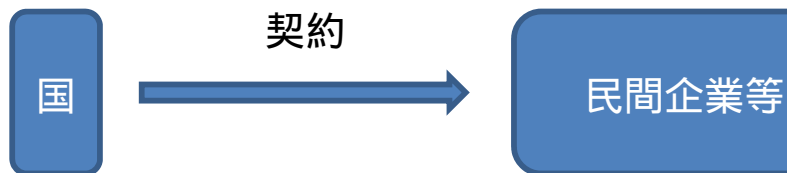
平成28年度概算要求額27,335百万円（平成27年度予算額21,549百万円）

防衛省防衛政策局  
防衛政策課  
03-3268-3111（20368）

## 事業の内容

自衛隊の通信所要は、一般社会における通信と同様に増大傾向にあり、高速移動体との通信を含む画像や映像等の迅速な伝送が必要なため、衛星通信機能の向上を図ります。

## 条件（対象者、対象行為、補助率等）



## 事業イメージ

Xバンド防衛通信衛星3号機用中継器の整備  
Xバンド防衛通信衛星3号機（スーパーバードC2号機の後継衛星）用の中継器の整備を行います。

国庫債務負担行為での計上のため、28年度の歳出経費はなし。



Xバンド防衛通信衛星（イメージ）

Xバンド衛星通信機能の向上（地上局の整備・改修等）  
Xバンド衛星通信網の再構築により実現する高速大容量回線を有効に活用し迅速な情勢判断及び指揮に資する情報の共有を可能とする通信機器等の整備事業です。

通信衛星の中継機能の借り上げ等  
基幹網の通信回線の他に艦艇、航空機等の移動体との通信手段として、様々な通信衛星を使用します。

防衛情報通信基盤（DII）の整備（衛星回線関連）  
DIIは、防衛省・自衛隊が一元的に共通に使用する通信ネットワークであり、指揮中枢と各自衛隊の司令部や部隊をつなぐ指揮統制のための基盤です。本事業により、気象条件に依存しない安定的な衛星通信の利用を確保します。

各種衛星通信器材の整備・維持等

# 商用画像衛星・気象衛星情報の利用

平成28年度概算要求額7,843百万円 (平成27年度予算額7,711百万円)

防衛省防衛政策局

防衛政策課

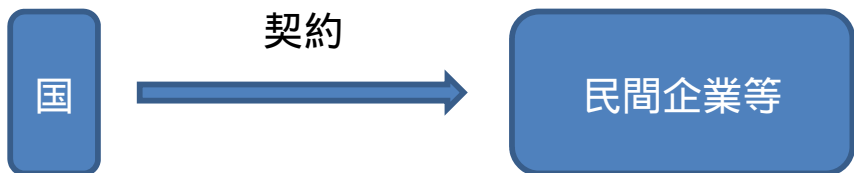
03-3268-3111 (20368)

## 事業の内容

防衛省は、平素から、主に我が国周辺地域における軍事動向の把握に努めており、その一環として商用衛星（光学衛星及びレーダー衛星）の画像データを収集・分析しています。

気象観測の分野においては、防衛省・自衛隊は、国内外の気象衛星画像を取得し、部隊運用に資する情報として活用しています。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



## 事業イメージ

### 商用画像衛星の利用

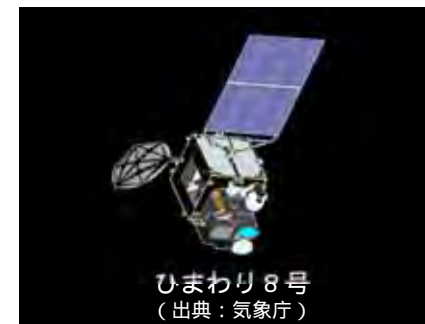
28年度以降の防衛省の主幹光学衛星としてWorldView-4を採用するとともに、周辺地域における常続的な撮像優先権を確立します。

また、JAXA衛星ALOS-2の画像を利用するとともに、経済産業省とASNAO-1の実運用に向けた実証研究を実施します。



### 気象衛星情報の利用

GMS（ひまわり）、METEOSAT（欧州の気象衛星）、GOES（米国の気象衛星）から、広範囲にわたる気象衛星画像を取得し、航空機の運行及び訓練の安全に活用します。



# 宇宙を利用したC4ISRの機能強化のための調査・研究等

平成28年度概算要求額1,074百万円（平成27年度予算額376百万円）

防衛省防衛政策局  
防衛政策課  
03-3268-3111(20368)

## 事業の内容

情報収集やリアルタイムでの情報の共有及び指揮命令を迅速に確実なものとするC4ISRの機能強化のための調査・研究を実施します。

C4ISR:Command, Control, Communication, Computer, Intelligence, Surveillance, Reconnaissanceの略で、「指揮、統制、通信、コンピューター、情報、監視、偵察」の総称

## 事業イメージ

衛星通信システムの通信妨害対策に関する研究を行います。

防衛省の2波長赤外線センサを文部科学省・JAXAの先進光学衛星に相乗りすることにより、宇宙空間での実証研究を行います。



2波長赤外線センサの実証研究(イメージ)

2波長赤外線センサの宇宙空間での実証研究を効率的に実施するため、赤外線衛星画像の解析手法に関する研究を行います。

## 条件(対象者、対象行為、補助率等)

